

新型コロナウイルス感染症対策に関する取組の実施状況（市町村）

（令和2年4月末時点）

市町村名	区分	取組期間	取組内容
帯広市	感染拡大を防止する	1/23～	市ホームページに新型コロナウイルス感染症のページを作成、併せてSNSでの感染予防策の情報発信開始
	感染拡大を防止する	2/20～	市所管施設での感染予防策の啓発ポスターの掲示やチラシの設置、関係機関や団体に対するポスター等の配付を実施
	地域産業・雇用を支える	2/27～	中小企業振興融資制度（セーフティネット資金）の臨時措置として、「融資限度額の拡充」と「利用要件の緩和」を実施
	感染拡大を防止する	3/9～3/22	ケーブルテレビ（OCTV）による感染予防策の啓発実施
	感染拡大を防止する	3/11～	FMラジオ放送による感染予防策の周知啓発開始
	感染拡大を防止する	3/17～	市LINE公式アカウントを開設し、感染予防策の周知啓発開始
	感染拡大を防止する	3/18～	地デジデータ放送（UHB）による感染予防策の周知啓発開始
	感染拡大を防止する	3/19～	市広報紙にて新型コロナウイルス感染症予防対策の周知啓発開始
	地域産業・雇用を支える	3/19～	市ホームページ上で「地元企業応援サイト」ページを開設、関係機関と連携し、食関連事業者のテイクアウトなどの情報を掲載
	安全安心な暮らしを守る	4/15～	市民の健康不安や生活支援など様々な相談に対応するため、毎日（土日祝含む）8：45～17：30相談専用ダイヤルの開設
	安全安心な暮らしを守る	4/17～	国の緊急経済対策に係る生活支援のための給付金への対応を行う専門部署を設置
	安全安心な暮らしを守る	4/17～	新型コロナウイルスに関する市長記者会見に手話通訳を配置開始
	感染拡大を防止する	4/20～5/31	とかち帯広空港にサーモグラフィーを設置し、到着便の乗客の検温を実施。
	感染拡大を防止する	4/22～	感染拡大防止の啓発チラシを作成、町内会等へ配布を行い全市民への周知実施。
	感染拡大を防止する	4/24～	不特定多数の人の利用が見込まれる公園で、当面の間公園遊具の使用禁止措置を行う。
	地域産業・雇用を支える	4/25～	非常事態措置に伴う、北海道の休業要請に応じる事業者を対象として、市独自で協力金の上乗せを行い、一律30万円の給付を行う。
音更町	感染拡大を防止する	1/24～	ホームページで感染症の情報提供と、予防について啓発
	安全安心な暮らしを守る	2/26～	保健センターに相談窓口の設置（平日19時まで開設）
	安全安心な暮らしを守る	3/4	新聞折込により、相談窓口や予防啓発チラシの全戸配布
	感染拡大を防止する	3/25～	UHB地デジ広報サービスによる、感染予防や相談窓口の周知
	感染拡大を防止する	3/25～	広報4月号により、感染予防・家庭内消毒方法の特集記事掲載 5月号に、「町民へのお願い」を掲載し注意喚起
	感染拡大を防止する	4/16～	ホームページで簡易マスク作成方法の掲載 役場・支所・保健センターで簡易マスク作成方法冊子の配布
	感染拡大を防止する	4/18～	緊急事態宣言により、町内公共施設の休館・休所
	感染拡大を防止する	4/19～	緊急事態宣言に係る「町民へのお願い」ポスターを作製し、町内公共施設、医療機関・商店・保育園・学童保育等へ掲示
	感染拡大を防止する	4/20～	増築棟1階と木野支所の窓口業務を行うローカウンターに、飛沫感染防止用の透明ビニールシートを設置（その他のカウンターについては、アクリルのクリアパーティションを順次設置予定）
	感染拡大を防止する	4/20	公営住宅居住者に対し、感染予防のチラシを配布
	感染拡大を防止する	4/24～	時差出勤及び週休日の振替による職員（部分休業を取得している職員を除き、会計年度任用職員を含む。）の分散出勤
	地域産業・雇用を支える	5/1～	町内飲食店に休業の有無に関わらず一律給付金を交付
	地域産業・雇用を支える	5/1～	町内宿泊事業者に事業継続支援給付金を交付
	地域産業・雇用を支える	未定	町内飲食店で使用できるクーポン券を町民へ配布（予定）
地域産業・雇用を支える	未定	町内宿泊施設の宿泊者に助成金を交付	

市町村名	区分	取組期間	取組内容
士幌町	安全安心なくらしを守る	3月～	休校中の小学生が元気に規則正しい生活を送れるよう「しほろ良い子Pay」の発信や町図書館と連動した本の無料宅配の取組
	地域産業・雇用を支える	3/13～	士幌町役場関係職員に対しての牛乳・乳製品消費喚起
	地域産業・雇用を支える	3/24～4/18	飲食業を営む事業所の広告宣伝費用の一部助成を実施（商工会）
	地域産業・雇用を支える	5/下旬～実施予定	町内の消費喚起のため、町内取扱店で使用できるプレミアム付き商品券（一部飲食店限定）を販売（商工会が実施、町が事業費一部助成）
	地域産業・雇用を支える	5/下旬～実施予定	役場管理職員等会及び職員組合の取組みで、町内飲食店で使用できる商品券を会員・組合員へ配布
	地域産業・雇用を支える	5/下旬～実施予定	町内事業所がコロナ対策関連の助成金等の申請業務を社労士等へ依頼する場合に、その費用の一部を助成
	地域産業・雇用を支える	5/下旬～実施予定	町内事業所（飲食、宿泊、旅客運送）の事業継続・雇用維持のため、町独自の支援金を給付
上士幌町	安全安心なくらしを守る	2/11	ホームページにて新型コロナウイルスに係るお知らせ開始
	安全安心なくらしを守る	2/25	3月広報において、注意喚起チラシ全戸配布
	安全安心なくらしを守る	2/28	高齢者に対する注意喚起チラシ郵送
	安全安心なくらしを守る	4/8	新聞折込チラシによる、注意喚起チラシ配布
	安全安心なくらしを守る	4/25	4月広報において、注意喚起チラシ全戸配布
	地域産業・雇用を支える	4/28～	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている町内中小企業者の資金繰り支援のため、特例融資制度を創設
	地域産業・雇用を支える	5/13～5/22	生活応援・消費拡大のため、プレミアム商品券を発行
地域産業・雇用を支える	適期	観光客誘致、滞在時間延長、観光消費拡大のため、上士幌おもてなしキャンペーン（仮称）を実施 ①おもてなしクーポンの発行 ・宿泊、体験観光クーポン券の発行 ②旅行商品造成事業 ・宿泊を伴うツアーの造成・販売を委託により実施 ③町内観光施設・事業者コロナ対策推進事業 ・予防対策の励行を情報発信し、収束後の観光客誘致につなげる	
鹿追町	感染拡大を防止する	2/25～	役場職員マスク励行、公共施設に消毒液設置
	安全安心なくらしを守る	2/28	防災無線放送、町ホームページで緊急事態宣言告知
	感染拡大を防止する	3/1～	入院病棟への面会禁止・発熱者専用の動線確保や診察場所の設置
	地域産業・雇用を支える	3/1～6/30	町内中小企業が事業資金を借入れる際の利子及び保証料を全額補給
	安全安心なくらしを守る	3/2	広報紙で注意喚起
	安全安心なくらしを守る	3/4-3/6	町ホームページ及び新聞折込チラシで注意喚起及び公共施設休館情報提供
	地域産業・雇用を支える	3/12～3/19	学校休校など牛乳消費が減少しているため、消費者への感謝を込めてJA鹿追Aコープで特売セール実施
	地域産業・雇用を支える	3/16.3/23	役場職員互助会により牛乳消費喚起（JAより購入）
	地域産業・雇用を支える	3/16	役場職員互助会町内飲食店消費喚起（商工会商品券購入）
	安全安心なくらしを守る	3/24	町ホームページ注意喚起及び公共施設休館情報提供
	安全安心なくらしを守る	4/3	新聞折込チラシで注意喚起及び公共施設休館情報提供
	安全安心なくらしを守る	4/17	防災放送無線、町ホームページで注意喚起及び公共施設休館情報提供
	感染拡大を防止する	4/20	役場窓口感染飛沫防止シート設置
	感染拡大を防止する	4/23～5/31	役場職員土日を活用し分散勤務開始
地域産業・雇用を支える	5/1～5/31	町内飲食店等で使用できるテイクアウト専用のクーポン券を世帯へ配布	

市町村名	区分	取組期間	取組内容
鹿追町	地域産業・雇用を支える	5/1～7/31	町内商店で使用できる「生活応援商品券」を40%（2,000円）割増で販売。一部は飲食店専用の商品券。
新得町	地域産業・雇用を支える	3/10	新得はなや（葬祭業）が町に14台の空間除菌消臭機を寄贈。機器は町内の保育所及び幼稚園、福祉施設等に配置。
	地域産業・雇用を支える	3/16～	町役場職員互助会並びに職員組合の取組で、町内飲食店で使用できる食事券を職員へ配布
	地域産業・雇用を支える	3/18	新得建設協会は町内飲食店で使える食事券を105万円分購入し、会員へ配布
	地域産業・雇用を支える	3/19	当面の運転資金に対して利子補給して無利子化及び保証協会の保証料の金額補助
清水町	地域産業・雇用を支える	3/13～	町内飲食店のテイクアウト・出前情報のチラシ作成、配布開始（第一弾）
	地域産業・雇用を支える	3/13～	町公式FBページで町内飲食店のテイクアウト・出前情報をPR
	安全安心な暮らしを守る	3月から当面の間実施	感染予防チラシの配付及び防災無線の発信
	感染拡大を防止する	4/20～	庁舎内窓口にビニールシートを設置
	地域産業・雇用を支える	4月以降	町内事業者の資金繰りのための貸付特例を実施
芽室町	安全安心な暮らしを守る	2/5・2/29	感染予防のためのチラシ折込
	地域産業・雇用を支える	3/13～	職員有志により、町内飲食店へテイクアウト弁当発注
	地域産業・雇用を支える	3/16	職員互助団体で町内共通商品券を一括購入（会員一人当たり千円分×245人）
	地域産業・雇用を支える	3/16～	JAめむろにおいて、来客用のお茶・コーヒーを牛乳に変更
	地域産業・雇用を支える	3/25～	既存町融資制度に、緊急対策融資の枠を追加
	地域産業・雇用を支える	3月以降	感染拡大防止を理由とする、ふれあい交流館使用のキャンセルについて、使用料を還付した。
	地域産業・雇用を支える	4/13	飲食店応援クーポン配布
	感染拡大を防止する	4/18～5/31	公共施設の休止、閉鎖
	感染拡大を防止する	4/19、22	公共施設の休止、閉鎖・感染拡大防止の周知チラシの折り込み、ポスティング
	感染拡大を防止する	4/21～	3密（密閉、密集、密接）の回避、感染症拡大防止、職員の健康管理、町行政機能の維持継続の観点から、芽室町職員の出勤数3割減を実施
	地域産業・雇用を支える	未定	飲食店応援商品券販売
中札内村	感染拡大を防止する	3/1	3月広報において、注意喚起リーフレット全戸配布
	安全安心な暮らしを守る	3/3	民生委員が一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯を対象に電話相談についてのチラシをポスト投函し周知を実施
	感染拡大を防止する	3/4	村福祉課が「感染拡大予防と相談窓口について」のリーフレットを60歳以上の全世帯に郵送
	安全安心な暮らしを守る	3/5～3/13	一般的な相談窓口の開設時間を夜8時まで延長し、3月13日まで実施
	感染拡大を防止する	3/5	・情報無線、メール配信、ホームページによる「手作りマスクの作り方」の情報発信 ・民生委員が担当地区のご家庭に、感染予防及び手作りマスクの作り方等のリーフレットをポストへ投函し周知を実施
	安全安心な暮らしを守る	3/5	乳幼児を持つ保護者や在宅介護サービス利用者などへ電話による健康調査や情報周知を実施
	地域産業・雇用を支える	3/5	中小企業向けの資金繰り支援措置についてホームページへ掲載した
	地域産業・雇用を支える	3/17～	商工会がテイクアウト店のチラシを作成し、新聞折り込みにより村内へ配布した
	地域産業・雇用を支える	3/25～	村内事業者にアンケートを行い、コロナウイルス感染症による影響や希望する支援の内容等を調査する
	地域産業・雇用を支える	4月～	村内の消費拡大のため、村内加盟店で使用できる「地域応援プレミアム商品券」を販売する
	地域産業・雇用を支える	4月～	役場職員の昼食用に、村内事業者のテイクアウト商品をまとめて注文する

市町村名	区分	取組期間	取組内容
中札内村	感染拡大を防止する	4月～	毎日終業後に役場関係の施設内を消毒
	感染拡大を防止する	4月～	役場の受付窓口に飛散防止用のビニールシートを設置
	地域産業・雇用を支える	申請受付：4/28まで 対象期間：GW期間	ゴールデンウィーク期間中に休業する事業者に対して支援金を給付する
更別村	地域産業・雇用を支える	3/16～	商工会でテイクアウトできる店名の一覧リストの作成、新聞折り込み
	地域産業・雇用を支える	4/17～	村内の中小企業の支援として、3月期、4月期を対象に売上高の減少額に対し、最大50万円の給付金を支給する事業を行う
	地域産業・雇用を支える	4/22	村内にある事業者（株）山内組からマスク1,000枚が更別村に寄贈された。
大樹町	安全安心なくらしを守る		町HPに特設ページを開設。
	安全安心なくらしを守る	3月13日～	北海道文化放送の地デジ広報で情報発信。
	地域産業・雇用を支える	3/26～	町内飲食店テイクアウトメニューの案内チラシを作成・全戸配布。
	安全安心なくらしを守る	2020.3月号～	町広報紙で、関連情報を掲載。
	地域産業・雇用を支える	4/21～6/30	町内飲食店で使用できるクーポン券を全町民へ配布。
	地域産業・雇用を支える	7/1～12/31	プレミアム商品券を発行予定。
	地域産業・雇用を支える	5年間	町内中小事業者等の資金繰り支援事業（利子・保証料補給）
広尾町	感染拡大を防止する	2/27～	町主催のイベント・会議を原則延期、中止
	安全安心なくらしを守る	2/27～	行政防災無線、町広報、新聞折込チラシ、ホームページや施設への掲示などで感染予防策、町の取組についての情報を発信
	地域産業・雇用を支える	3/27～	広尾町商工会が町内飲食店のテイクアウト・出前情報のチラシを作成し、PRを実施
	地域産業・雇用を支える	3/31～	業況が悪化した事業者を支援するため、運転資金の融資、利子補給等を実施
	感染拡大を防止する	4/1～	町職員の東京都、札幌市への出張を原則禁止。 5/1～管外出張を原則禁止。プライベートの移動も原則自粛
	安全安心なくらしを守る	4/1～	妊婦や人工透析、特定疾患等への患者へマスクを配布
	感染拡大を防止する	4/15～20	町内会健康推進部連絡会と町内ボランティア団体が手作りマスクを作成し、町内の小学生へ配布
	地域産業・雇用を支える	4/21～	町内飲食店で使用できる応援クーポン券を町民へ配布
	地域産業・雇用を支える	4/21～	広尾町商工会が町内飲食店で使用できる20%のプレミアム付き応援クーポン券を町民へ販売
	感染拡大を防止する	4/21～	役場職員の時差出勤（早出、遅出）を実施。また、カウンター等に感染予防のためのパーテーションを設置。
	感染拡大を防止する	4/22～5/31	町内公共施設の休館（閉鎖）措置を実施
地域産業・雇用を支える	5月～	売上が前年度より減少した町内中小企業に対し、給付金を支給（売上減少額の2分の1・上限30万円）するほか、上下水道使用量の超過料金を免除	
幕別町	地域産業・雇用を支える	3/12～	町観光物産協会において、テイクアウトや出前を実施している会員店舗の一覧チラシを作成し、HPやFBのほか、会員事業所等、町内各所に掲示。
	地域産業・雇用を支える	3/18	牛乳消費拡大のポスター作成。町公式SNSに掲載。
	地域産業・雇用を支える	3/25～	町商工会において、テイクアウトや出前を実施している会員店舗の一覧チラシを作成し、新聞折込やHPのほか、町内各所に掲示。
	地域産業・雇用を支える	4/1～4/14	JA忠類による牛乳消費拡大と客足が減っている地元飲食店を応援する取組として、忠類地域の飲食店6店へ牛乳を提供し、各店が顧客サービスのためウエルカムドリンクとして牛乳を来店者に振る舞った。
	地域産業・雇用を支える	4/13～	職員親睦団体において、牛乳消費拡大と地元飲食店等応援キャンペーンとして、会員に対して牛乳贈答券を贈呈するとともに、地元応援キャンペーンスタンプカードを配布し、地元飲食店で食事や買い物の利用を喚起。利用回数に応じて町商工会で発行する商品券を配布（最大2,000円分）し、更なる地元飲食店等の利用を促す。

市町村名	区分	取組期間	取組内容
幕別町	地域産業・雇用を支える	5/27～実施予定	幕別町職員において、水曜日のノー残業デーにあわせて、町内飲食店等が提供する夕食を家に持ち帰り、家で過ごし、飲食店をサポートをする。
池田町	地域産業・雇用を支える	3月～	町内飲食店の応援のため、職員有志により昼食を取りまとめて発注。
	地域産業・雇用を支える	4/1～	別枠で中小企業融資を実施。利子及び保証料を全額町が負担。
	地域産業・雇用を支える	3月から当面の間実施	町内飲食店の応援のため、職員有志により昼食・夕食を取りまとめて発注
	地域産業・雇用を支える	4月1日～	別枠で中小企業融資を実施。利子及び保証料を全額町が負担
	感染拡大を防止する	4月20日～	庁舎、保健センター他、窓口に飛沫防止のビニールシートを設置
	感染拡大を防止する	4月20日～	保健センター内における執務室の分散
	感染拡大を防止する	4月21日～	執務中における職員のマスク着用義務付け
	感染拡大を防止する	5月11日～実施予定	勤務する職員の3分の1削減、時差出勤
	安全安心なくらしを守る	5月1日～	新型コロナウイルス感染症経済対策相談窓口の設置
	地域産業・雇用を支える	5月11日議会提案予定	売上げが減少している事業者への緊急支援金の交付検討
豊頃町	感染拡大を防止する	3/1～	町広報にて新型コロナウイルス感染症に関する周知啓発開始。
	感染拡大を防止する	3/5～	町ホームページに新型コロナウイルス感染症に関するサイトを作成。
	感染拡大を防止する	3/6～	感染拡大の啓発チラシを作製・行政区への配布を行い、全町民への周知実施。
	感染拡大を防止する	3/6～	緊急事態宣言により、町内公共施設の休館。
	感染拡大を防止する	4/14～	町内小中学校、保育所、福祉施設にウレタン製マスクを2,000枚配布。
	安全安心なくらしを守る	4/20～	国の緊急経済対策に係る生活支援のための給付金への対応を行う対策本部を設置。
	感染拡大を防止する	4/27～	庁舎内窓口等にビニールシートを設置。
	感染拡大を防止する	5/1～	公共施設の主要カ所に次亜塩素酸水を噴霧。
	地域産業・雇用を支える	5/12～	町内飲食店に休業の有無にかかわらず、支援金を交付。
	地域産業・雇用を支える	5/12～	漁業経営体に、一律支援金を交付。
	地域産業・雇用を支える	5/12～	役場職員互助会の取り組みで、町内飲食店への応援活動として、昼食のテイクアウト取りまとめ、その費用の一部を助成。
	地域産業・雇用を支える	5/18～	豊頃町役場関係職員に対しての牛乳・乳製品の消費拡大応援活動を実施。
本別町	地域産業・雇用を支える	3/11～	観光協会のフェイスブックで「コロナに負けない！」と題して、動画や写真でお店を紹介（3/24現在、16店舗を紹介）
	地域産業・雇用を支える	3/13～	商工会で出前やテイクアウトを行うお店（18店舗）を一覧にしたチラシを作成し、町広報誌（3/15）に折り込み全戸配布
	地域産業・雇用を支える	3/19～3/25	J A本別町（畜産部）の依頼により、新型コロナウイルス感染症対策として「牛肉の消費拡大の取り組み」を全庁職員に周知、購入取りまとめを行っている。
	地域産業・雇用を支える	3/27～4/10	商工会青年部及びO Bの飲食店がスタンプラリーを実施（26店舗）するチラシを作成し、町広報誌（4/1）に折り込み全戸配布
	地域産業・雇用を支える	4/22～	道の休業要請に基づく支援金について、該当事業者に対して電話や文書で案内周知
	地域産業・雇用を支える	5/1～	本別町職員とJ A本別町職員で牛乳・乳製品の消費拡大の取り組み
	地域産業・雇用を支える	5/1～	売上げが落ち込む町内全事業者を対象に補助金（要件を満たす事業者に最大20万円、ただし「宿泊業、飲食サービス業」「卸売業、小売業」にあっては最大100万円）を交付
	足寄町	感染拡大を防止する	1/29～
	感染拡大を防止する	3/1～	ホームページでマスク、消毒薬の作り方について情報発信

市町村名	区分	取組期間	取組内容
足寄町	地域産業・雇用を支える	3/16～	町職員有志が、町内飲食店の利用促進に向け、商工会商品券を共同購入
	地域産業・雇用を支える	3/17～5/1	町内の建設業2社が町内飲食店に弁当を発注し、学童保育所へ無償提供
	地域産業・雇用を支える	3/7～	商工会が、町内飲食店の利用促進に向け、テイクアウト・出前サービス提供店のチラシを作成・配布
	感染拡大を防止する	3/27	マスクの作り方と感染症の予防について自治会会員へ情報発信
	感染拡大を防止する	4/3	ボランティアに対するマスクづくり講習を開催
	感染拡大を防止する	4/21～	感染拡大を防ぐための公共施設の休館と感染拡大の注意喚起を新聞折込により実施
	感染拡大を防止する	4/24	感染拡大防止と健康維持について自治会会員へ情報発信
	地域産業・雇用を支える	4/24～5/24	商工会が町内飲食店及びサービス店向けクーポン券を発行 100円×3枚を2種類
	地域産業・雇用を支える	4/27～	町職員労働組合、管理職、議会議員による商工会商品券購入（ふるさと購買運動）事業を実施
	地域産業・雇用を支える	4/30～5/29	町内で飲食・宿泊業を主に営んでいる方を対象に、事業継続に向けた支援交付金を1事業者につき30万円交付
	地域産業・雇用を支える		今後、町商工会が、割増率40%（500円券14枚を5千円で販売）のプレミアム付き商品券を6千セット販売予定
陸別町	感染拡大を防止する	2/5～	ホームページにて新型コロナ感染症についてのお知らせ
	感染拡大を防止する	2/28～	町内回覧やポスター掲示で住民に周知、注意喚起
	安全安心な暮らしを守る	2/17～	商工会を通じ、マスクや消毒・除菌用品の安定供給の依頼
	地域産業・雇用を支える	4/9～	コロナ対策による特別運転資金 貸付（据置）期間延長・利子補給全額（全期間）
	地域産業・雇用を支える	4/26～	町内飲食店限定商品券発行（プレミアム40%） 4/26から発売
	地域産業・雇用を支える	4/27～	商工会がテイクアウト対応店のチラシを作成し、各戸配布
浦幌町	地域産業・雇用を支える	3/12	テイクアウト可能な飲食店のリストを作成し、町HPで周知及び町内各所へチラシを掲出
	地域産業・雇用を支える	3/19	牛乳の消費拡大のため、職員へ購入を斡旋及び職員や来客用の飲物に牛乳を取り入れる等の取組を実施
	地域産業・雇用を支える	3/25	町内の飲食店で使用可能なクーポン券を作成し、広報紙に折込み町内の全戸へ配布
	感染拡大を防止する	4/20～5/15	町内の各公共施設を緊急事態宣言期間中は臨時休館とした
	地域産業・雇用を支える	4/27～	町内の飲食店で使用可能なクーポン券を作成し、広報紙に折込み町内の全戸へ配布（第2弾）
	感染拡大を防止する	4/27～	町民課・出納室の窓口に飛沫感染対策のためビニールシートを設置
	感染拡大を防止する	4/30～	役場庁舎等において、外部との接触の機会を減らすために、職員以外の執務室内への立ち入りを制限
	感染拡大を防止する	5/7～	4月下旬に開場・開園予定であった施設の開園・開場を5月7日（緊急事態宣言明け）に延期

新型コロナウイルス感染症対策に関する取組の実施状況調査（各団体等）

（令和2年4月末時点）

団体名	区分	取組期間	取組内容
帯広信用金庫	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 16～	○役職員による「食」関連事業者の商品購入（販売促進支援） ○4月27日現在：16社・40品目・3,358千円（4社調整中）
	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 16～	○新型コロナウイルス緊急経営支援対策室（帯広商工会議所への職員派遣）
	安全安心な暮らしを守る	R2. 4. 16～	○献血の協力（本店・本部および市内支店の役職員による献血協力） ○4月16実施：役職員28名
	地域産業・雇用を支える	R2. 4. 10～	○地元店からのテイクアウト弁当の定期注文（各店で実施）
	地域産業・雇用を支える	R2. 5. 2～5. 6	○GW中の融資等相談専用窓口の開設（おびしんローンプラザ）
帯広銀行協会	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 16～	「新型コロナウイルス緊急経営支援対策室」（帯広商工会議所）との密な情報連携・協同支援体制構築
	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 16～	十勝管内産品の消費喚起呼びかけ、お取引先を含めた新たな供給ルート構築サポート
	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 16～	十勝管内飲食店のテイクアウト商品活用奨励
十勝信用組合	感染拡大を防止する	R2. 2. 27～	○職員に対し手洗い励行。各店舗出入口ドアノブ及びATM機器等のこまめな消毒の実施。
	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 6～12. 30	○新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けられている中小事業者（法人・個人事業主）さまを支援させていただくために、当組合独自の「新型コロナウイルス対応緊急資金」を取扱開始。【資金用途：運転資金、融資金額：1,000万円以内、融資期間：7年以内（2年据置可）】
	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 13～12. 30	○新型コロナウイルス感染拡大の影響で、売上減少等により既存融資の返済が困難な中小事業者（法人・個人事業主）さまに対し、返済条件の緩和等に柔軟に対応し、融資条件変更手数料（11,000円：税込）の免除の実施。
	地域産業・雇用を支える	R2. 4. 14～	○役職員による「食」関連事業者の商品購入（販売促進支援）
	感染拡大を防止する	R2. 4. 20～	○北海道ソーシャルディスタンスの取組を実施。 当組合の取組 ・施設内の席と席の距離を離しています。 ・ATMコーナーの待機位置を表示しております。
十勝観光連盟	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 11～当面の間	観光連盟HPで「十勝へ訪れる観光客の皆様へ」の特設サイトを開設し、「十勝特産品のお取り寄せ情報」や「テイクアウト情報」の発信を開始した。また、公式FBでは、「十勝がんばってます！」のタイトルのもと、地域の観光協会が掲載する飲食店や特産品情報をシェアし発信している。
	地域産業・雇用を支える	R2. 4. 26～当面の間	帯広商工会議所・帯広観光コンベンション協会と連携（十勝総合振興局・帯広市協力）し、とかちの魅力 新発見・再発見 コロナに負けない十勝のサイトを開設。コロナ対策等の施設情報を掲載し、発信を行っている。
帯広商工会議所	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 18～	事業者応援サイト「つなぐマルシェ」の開設
	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 16～	新型コロナウイルス緊急支援対策室（経営相談窓口）を設置、帯広商工会議所、金融機関、帯広市、十勝総合振興局で構成、相談受付、情報共有を図る
	地域産業・雇用を支える	R2. 4. 26～当面の間	十勝観光連盟・帯広観光コンベンション協会と連携（十勝総合振興局・帯広市協力）し、とかちの魅力 新発見・再発見 コロナに負けない十勝のサイトを開設。コロナ対策等の施設情報を掲載し、発信を行っている。
音更町商工会	地域産業・雇用を支える		おとふけ飲食店応援クーポン町内飲食店（持帰り専門・配達飲食サービス業除く）対象（額面：住民一人あたり500円×2枚発行数：44,500円 総額：22,500千円）
士幌町商工会	地域産業・雇用を支える	R2. 3. 22～	会員飲食店事業所20店を対象に広告宣伝費（チラシ作成料・折込料）上限1事業者あたり30,000円助成
上士幌町商工会	地域産業・雇用を支える		プレミアム付商品券（25%）5,000円分を4,000円で販売（1人8セットまで）
鹿追町商工会	地域産業・雇用を支える		出前やテイクアウトの利用を呼び掛けるチラシ配布商品券（プレミアム率40%）
新得町商工会	地域産業・雇用を支える		商品券（プレミアム率40%）、全飲食店掲載チラシ作成

団体名	区分	取組期間	取組内容
清水町商工会	地域産業・雇用を支える		出前やテイクアウトを実施する店舗一覧のチラシ作成（飲食業部会37店舗に情報提供を呼び掛け12店を掲載したチラシを4,000部配布）
芽室町商工会	地域産業・雇用を支える		飲食業、サービス業事業所応援チラシ作成、配布
中札内村商工会	地域産業・雇用を支える		飲食店お弁当テイクアウト、デリバリー合同チラシ発行 地域応援プレミアム商品券(20%)（1組500円×24枚＝12,000円を10,000円で販売）
更別村商工会	地域産業・雇用を支える		飲食・小売・サービス15店の宅配・テイクアウトメニューチラシ配布
大樹町商工会	地域産業・雇用を支える		出前やテイクアウトを実施する店舗一覧のチラシ作成配布（観光協会との共催で飲食店31店舗に情報提供を呼び掛け14店を掲載したチラシを全戸（約2,500戸）配布）
広尾町商工会	地域産業・雇用を支える		出前やテイクアウトを実施する店舗一覧のチラシ作成（サービス業部会内飲食店26店舗に情報提供を呼び掛け16店を掲載したチラシを2,600部配布）
幕別町商工会	地域産業・雇用を支える		出前やテイクアウトを実施する店舗一覧のチラシ作成（観光物産協会との共催で飲食店24店舗に情報提供を呼び掛け31店を掲載したチラシを6,440部配布）
池田町商工会	地域産業・雇用を支える		短期アルバイト募集、飲食店応援チラシ作成・配布
豊頃町商工会	地域産業・雇用を支える		商品券(プレミアム率20%)
本別町商工会	地域産業・雇用を支える		出前やテイクアウトを実施する店舗一覧のチラシ作成（飲食店24店舗に情報提供を呼び掛け18店を掲載したチラシを3,700部配布）
	地域産業・雇用を支える		前年度3月売上対比5%減の商工会員対象に給付金
	地域産業・雇用を支える	3月13日～4月30日	チラシ作成料・折込料、上限10,000円助成会員事業所を対象に実施
足寄町商工会	地域産業・雇用を支える		テイクアウトと出前のサービス提供20店のチラシ配布（町料飲店組合の加盟店舗に呼び掛け特別メニューを提供する店舗もある。3月6日、2,820部を各戸に配布。参加店舗の一部は3月2～23日まで商工会が実施するスタンプラリーにも参加。）
陸別町商工会	地域産業・雇用を支える		プレミアム付特別商品券(共通20%飲食店40%)発行事業実施
浦幌町商工会	地域産業・雇用を支える		「食べて応援しよう 浦幌町でテイクアウトできるお店」チラシ・ポスター配布（テイクアウトできる18店の店名と各店のメニュー（一部）等が掲載されたチラシを町とともに2,080部作成するとともにポスターを町内15施設に掲示）
	地域産業・雇用を支える	3月25日～4月30日	クーポン300円×3枚全世帯回覧配布（500円以上の精算につき1回1枚利用可能。）
（一社）北海道中小企業家同友会とかち支部	地域産業・雇用を支える	R2.3.25～終息するまで	経済停滞防止キャンペーン（プレミアム食事券・宿泊券の発行、在庫処分を行う企業を募集し、ホームページ等で紹介と周知を図る。当面は会員企業を紹介する。）
農林水産省北海道農政事務所帯広地域拠点	地域産業・雇用を支える	当面の間	各種イベントの自粛によって生花の購買が低迷していることから、生花を購入し、職場内、玄関に飾っている
十勝農業協同組合連合会	地域産業・雇用を支える	当面の間	職員への牛乳の消費喚起や来客のコーヒーを牛乳に変更
北海道農業協同組合中央会帯広支所	地域産業・雇用を支える	当面の間	同上
十勝農業協同組合連合会・北農中央会帯広支所・各農協・連合会	感染拡大を防止する	3/12～	感染拡大防止のため職場におけるマスク着用を励行
北電北海道支社及び同送配電カンパニー帯広支店	地域産業・雇用を支える	3/16～3/27	社員食堂利用者に牛乳パック（200ミリリットル）を無料配布。
帯広建設業協会 十勝測量設計協会	地域産業・雇用を支える	3/16～	・各種機会を捉え、「十勝宣言」を所属の企業に周知（なお、個別の企業に関する取り組み状況は把握していない）。 ・これまでも取り組んできたが、道の「緊急事態宣言」の解除を受け、十勝産品の積極的な購入や昼食時のケータリング利用の促進などを周知する。

団体名	区分	取組期間	取組内容
豊頃町社会福祉協議会	感染拡大を防止する	5/1～	ボランティア団体が町内小中学校、保育所に手作りマスクを寄贈。希望する一般町民に無償提供。
広尾漁業協同組合	感染拡大を防止する	①当面の間 ②その都度の状況	①・事務室入り口等にアルコール消毒液の常備設置 ・勤務中のマスク着用 ②・開催会議(総会等)の縮小開催や中止(イベントも含む)
大樹漁業協同組合			
大津漁業協同組合			

新型コロナウイルス感染症対策に関する取組の実施状況調査（十勝総合振興局）

（令和2年4月末時点）

団体名	区分	取組期間	取組内容
十勝総合振興局	安全安心な暮らしを守る	1/30～	感染等に関する相談、経営の影響を受けている中小企業者の経営・金融に係る特別相談等に関する相談窓口を設置
	感染拡大を防止する	2月～	庁舎内に消毒薬を設置したほか、手洗い方法、咳エチケットのお願いを掲示
	地域産業・雇用を支える	3/10～	新型コロナウイルス感染症に関することを道税の申告期限等の延長の対象とした。 ※全道的な取組
	地域産業・雇用を支える	3月～	職員に対し、昼食時等におけるテイクアウト、デリバリー等を行っている飲食店の活用を励行
	地域産業・雇用を支える	3月～	十勝の農畜水産物の積極的な消費を呼びかける「コロナウイルスに負けるなキャンペーン」の実施
	感染拡大を防止する	4月～	課内打合せ及び会議の際は、職員間・出席者間の距離をとる。
	感染拡大を防止する	4月～	飛沫感染防止のため、受付窓口、ミーティングテーブル等にビニールシートの仕切りを設置
	感染拡大を防止する	4/21～	感染拡大防止のため、保健所受付窓口職員にマスクを配布（毎日）。
	感染拡大を防止する	4/22～	庁舎内（執務室、来庁者用椅子、売店 等）において、ソーシャルディスタンスの取組を実施
	感染拡大を防止する	4/22～	感染拡大を防止するため、出勤者の抑制（在宅勤務、休暇取得等）、時差出勤の実施 ※全道的な取組
	地域産業・雇用を支える	4/28～	新型コロナウイルスに負けない！とかち元気プロジェクトとして藤丸百貨店と連携して十勝製品のインターネット特設サイト開設
	安全安心な暮らしを守る	5/1～	振興局相談窓口に、農林水産業関係者からの専用相談窓口を設置
	感染拡大を防止する	5/14～	感染拡大防止のため、職員の在室・接触抑制を目的として、会議室等を利用した分散（別室）勤務を実施。